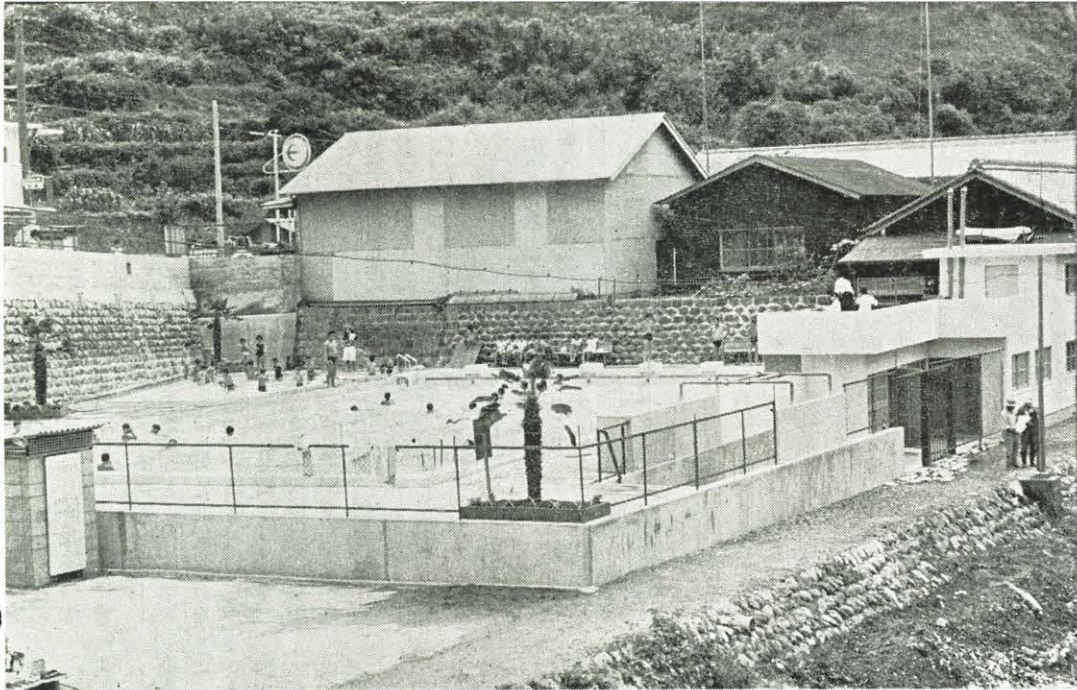


編集と発行 高知県安芸郡馬路村 馬路村役場
印刷 川北印刷所

馬路 広報

人口と世帯数 (7月末日、住民基本台帳による)
馬路 790 765 1,555 465
魚梁瀬 514 514 1,028 349
計 1,304 1,279 2,533 814



馬路小中学校プール完成

42年9月より総工費約700万円をかけて着工した馬路小中学校プールが43年3月末、完成しました。このプールは25m6コースの本プールと補助プールからなり、浄化装置をそなえ、安芸郡下でも5本の指に数えられる立派なものです。
なお落成式は5月29日に行なわれ、席上で馬路中学校生徒会長上総明博君は立派なプールを作って下さって有難うございました。このプールを使ってしっかり体を鍛えますと謝辞をのべました。馬路小中学校は県教委指定の「へき地学校体格体力総合研究」校で、その成果が大いに期待されます。(写真は完成なったプールで楽しく泳ぐ生徒たち)

小松助役・乾収入役再任同意

昭和四十三年度予算は一億九千九百九十五万円

定例議会できまっただこと

六月定例議会、参院選その他の理由で繰上げられて五月二十八日招集五月二十九日で行なわれた期満となる助役、収入役の選任同意案など十議案が提出され、全議案原案どおり決定、同日閉会されました。
それより先、三月定例会は三月十八日、十九日の両日開催され、昭和四十三年度一般会計予算八千五百八十万円など十五議案が提出、議員提出の「沖繩の返還を要求する決議案」が否決されたほか全議案原案どおり決定されました。

一億九千九百九十五万円

一般会計の予算額

五月議会で決定された補正予算と累計して、一般会計の総額は一億九千九百九十五万円となりその内容は別表のとおりです。
のうち、最も大きな比重を占める村税は三百二十四万円程度で、納税者一人当たり約三千八百円、村民一人当たり約二千二百円の納税額となっています。
次に昭和四十二年一般会計からの繰越金一千九百九十九万円も主要な財源となっています。(決算見込みでは二千四百九十九万円の繰越金となっている。)

歳入

のうちの最も大きな比重を占める

納税者一人当たり約三千八百円、村民一人当たり約二千二百円の納税額となっている。

繰入金金は村有林基金会計からの繰入れで、谷山二号線、小石川造林、丸山台地舗装等のため

歳出

は例年どおり農林水産事業費が最も大きな比重を占め、歳入で述べた谷山二号線開設工事(職員二名、延長二千二百名)九百九十九万円、北路線開設工事(職員三名、延長七百七十名)四百八十五万円など林道費が約一千九百九十九万円、入会林野整備事業に百五十一万円(測量、標柱埋設等)を請負費は昭和四十二年予算を繰越して使用するもので、本年度予算には計上されていない。

特別会計

の歳入歳出予算は、次のとおりとなっています。

助役小松千歳の略歴

昭和二十二年三月書記として就職。昭和二十三年六月収入役に就任、三期。昭和三十五年五月三十日助役に就任現在三期目。旧安芸中卒。四十四歳。

収入役乾年長の略歴

昭和二十四年六月書記として就職。昭和三十五年五月三十日収入役に就任。現在三期目。馬路高小卒。五十七歳。

昭和43年度一般会計予算 (S. 43. 5現在)

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure). It lists various categories like taxes, salaries, and public works with their respective amounts and percentages.

議員定数審議会発足

会長に三宅重雄さん

議会議員の定数は何名が適当か、このことについては本紙前号、前々号で報じたところですが、このほど正式に「議員定数審議会」が発足、目下資料の収集、研究討議を重ねています。

を行なうか決定はしていませんが、各委員ともなるべく早く結論を見出したい考えのようです。委員の構成はつぎのとおりです。
会長 三宅重雄、委員 乾光秀、伊吹敦男、島田実、山中巖
たばこは村内で買います。

表1. 男女別投票率

Table showing voting rates by gender: Male (84.58%), Female (83.94%), Total (84.25%).

表2. 全国区政党別得票数

Table showing the number of votes and percentages for various political parties in the national district, including Liberal Democratic Party (43.9%), Social Party (37.7%), etc.

全国区は自民、地方区は社会

投票率 八四・二五%

選挙結果

第八回参議院議員通常選挙は七月七日、七夕選挙として執行されましたが、本村における投票の結果をひもといてみます。
投票当日は、数日前の豪雨によって西川、中川及び安田川の各事業への道路崩壊のため、モーター以上の車は不通となり、選挙人の出足が心配されていましたが、幸いに好天に恵まれ、投票率八四・二五割と参院選としては最高の成績で大過なく終了しました。(表1参照)

候補別得票数

△地区区▽
大坪憲三(社会) 七六二票
塩見俊二(自民) 五七六票
林田芳徳(共産) 九五票
無効 四一票
△全国区▽ (上位十傑)
若林正武(自民) 三六〇票
安永英雄(社会) 三〇九票
二宮文造(公明) 一八六票
北村みつる(社会) 九八票
大谷藤之助(自民) 四〇票
たまきたけお(自民) 三八票
向井長年(民社) 三四票
長田裕二(自民) 三二票
森八三(自民) 二九票
小林国司(自民) 二一票

しかし、全国区総得票数では自民党が、他党を大きくリードするという結果が生じており、前回昭和四十年七月四日参院選に比べ、若干ではあるが、自民公明、民社が伸び、社会、共産が後退という数字が出ています。(表2参照)
なお、前回、全国区で百三十六(総投票数に対し八・五八割)の無効票の合計が合わないのは、開票管理者において二票不受理となつたためである。

表1 木材価格の推移(石当り)

Table with columns for Year (年度), Price (1月, 12月, Average), and Rate (比率). It shows price trends for 'Sugi' (杉) and 'Hinoki' (ヒノキ) from 1935 to 1942.

すぎの年間平均上昇率5.2% ひのきの年間平均上昇率11.5% すぎひのき平均上昇率6.5% 木材価格は8.9.10月が平均して最も上昇する時期です1.12月は安定した価格の月

表2 造林賃金の推移

Table with columns for Year (年度), Gender (男, 女), Average (平均), and Rate (比率). It shows the average wage for afforestation from 1937 to 1943.

備考 造林夫の年間平均上昇率14%と なっている。 (森林組合 河平 稔)

林業立村を目ざして

零細な所有形態の民有林の林業経営をどのようにすれば、将来、私達などが安定した生活を営むことができるのだろうか。立派な林を造れば、豊かな文化生活の約束されることは、多少でも山を持つ者には、わかつている。しかし、さてその立派な森林を育てるためには、ながい年月と、多額の資本を、あるいは労力を、あるいは...

今後の林業経営

(11)

年々収益をあげながら林業を振興しようとするものであると考へます。また、山村農林家が共同して耕作を近代化する耕種機の導入や、刈払機による造林作業の省力化など、単独事業で少額ではありませんが、これを有効に活用されるならば、村の振興に大きな基盤となります。馬路村は三十八年以來、林業立村を目ざして早や六年目を迎えました。当時、民有林三千四百四十四ヘクタール(町歩)の総蓄積は三十七年七月現在で森林組合が行なった実態調査の結果二十七万二千立方メートル(約九十八万石)となっており、その内十萬石が広葉樹(雑木)林。面積にして八百ヘクタール、うち人工林として植栽可能地が約六百五十ヘクタールも放置されていた訳であります。

国際連合は、第一八〇回において、一九六八年が世界人権宣言採択二〇周年に当り、これを記念し、人権の分野で過去において達成された業績を国防的に再評価するとともに、将来に向けて人権擁護の諸活動を一層強化するため、本年を特に「国際人権年」と指定し、加盟国に対して、この一年間に基的人権の擁護を促進し、すべての人々に、基本的人権の概念を深く浸透させるため必要な各種の記念行事並びに活動を行なうよう要請してきたのであります。

国際人権年に当って

高知 地方 法務局 高知県人権擁護委員連合会

努力の結果、かち得た尊い権利であります。それがため、人類共通の遺産として、大切に守らなければなりません。わたくし達が人間として、栄えていくために欠くことのできない条件、土台であるがゆえに尊重しなければならないのであります。そして、人権は単に日本国民のみに保障されるものではなく、全世界の人々についても同じように保障されなければなりません。世界人権宣言は、人権の尊重が世界における自由と正義と平和の基礎であるとの認識のもとに、すべての人とすべての国とが達成すべき共通の基準として公布されたものであります。わが国の憲法においても、人権が侵すことのできない永久の権利として保障されておりました。

税金はみんなの ために使われる

税金は、私たちの日常生活と深いつながりをもっている。たとえば、私たちは所得があれば所得税を納め、お酒を飲めば酒税を、映画を見れば入場税を納めます。これらの税金は、国債による収入などとあわせて、国の大切な財源となり、私たち国民の幸福と繁栄のために、左記に述べるような国のいろいろな活動を通して使われています。

- 一、社会保障の充実のために 国は、私たちが病弱から守り老後の生活を保持し、失業者に就職の機会を与え、生活に困る人には救いの手をさしのべ、児童、老人、身体障害者を保護するために努力をしております。 二、教育と文化の振興のために 国は、従来に引き続き、年度も義務教育における学校...

引揚者特別交付金の 支給について

- 支給を受ける対象者 (1)昭和二十年八月十五日まで引揚者(一年以上生活の本拠をもち、同日以後引揚げた人。 (2)昭和四十二年七月三十一日以前に死亡した引揚者の遺族 (3)引揚前死亡者の遺族 (4)満洲開拓民については全員支給が受けられます。この特別交付金は、外に「生活の本拠」を「一年以上」もつていた人が終戦などのやむを得ない理由により、本邦に引揚げることになったために、在外財産のみならず生活利益、その他生活に根ざす、すべてのものを失った打撃に報いる趣旨で支給されるものです。今、当村でも請求手続き中ですが、疑問のある方は役場厚生係までお申し度ください。

悪道放 交通三 スピード違反、飲酒運転、無免許運転をなくし事故の無い平和な村を造りましょう。 馬路村交通安全村民会議 馬路村交通安全協会分會

教育の窓

昭和43年度 馬路村教育委員会行政方針

本年度の馬路村教育委員会行政方針は四月当初発表されました。今年度は魚梁瀨小中学校文部省指定「道徳教育」の研究発表の年であり、また馬路小中学校に於ては、県指定「へき地学校体制、体力総合研究事業」の第二年目でもあります。したがって行政方針のなかにもこれ等の研究事業

が所期の目的を達成され得るよう充分な配慮がされています。しかし、行政方針が単なるお題目で終わらないようにするには、現場をあずかる先生方は勿論のこと村民一人一人の理解と協力がなければなりません。熱誠吟味のうえご指導をお願いいたします。

一、基本方針
本教育委員会は、馬路村の実態に基づき、県教育行政と相まって、教育の中立性を堅持し学校教育並びに社会教育の内容充実につとめ、特に道徳の高揚と教育水準の一層の向上をはかる。

二、重点目標
1、学校教育
(1)道徳教育の徹底
道徳教育は、人間尊重の精神を基盤に学校教育活動の全体を通して道徳的価値観の育成にあるので、年間教育の作成とその指導の徹底をはかる。

(2)児童、生徒の学力向上
教育研究を主体とし、教職員の研修と、児童、生徒の学習意欲の助長に努め学力の向上をはかる。

(3)児童、生徒の体格体力の増進
体育の施設、設備を充実し、学校給食の指導、保健安全、交通安全等の教育の徹底につとめ、スポーツの振興をはかる。

(4)学校図書、視聴覚教材の充実と活用
学校図書、視聴覚教材の充実と活用を意図し、且つ視聴覚資料の計画的な充実と活用をはかる。

(5)教育環境並びに施設、設備の整備充実と活用
教育施設の総合的な年次計画に基づき諸施設、設備の整備及び教材、教具の充実をはかる。

(6)校内の緑化につとめ、美しい自然環境をつくりだし児童、生徒の精神、肉体系びに学習面の健全な発達を目ざすと共に、学校の品位と地域の教化に役だたせる。

(7)特殊教育の充実
身体的、精神的に恵まれた児童、生徒の教育内容の充実をはかる。

(8)職業倫理の向上
公教育の立場を理解し、責任と使命を自覚した職業倫理を高める。

(9)進路指導の適正
就職、家事、進学生徒の実態を把握し適切な指導と後継者の育成をはかる。

(10)現職教育の充実
校内外研修の充実強化
各校共文部省、県、村の研究指定を受けているので研究課題を核として、校内研修を充実し、村教育の内容の充実をはかる。

(11)各種研究会、講習会に自主的計画的に参加研修に努める。

(12)各種の校外研修における研修内容と校内研修との有機的な関連をはかる。

※具体目標
(1)馬路小学校校舎及び体育館建設の具体促進
(2)魚梁瀨小学校の文部省道徳建設の具体促進

(1)広報の発行
(2)全日制女子青年学級開設
(3)一般青年学級開設
(4)馬路婦人学級の開設
(5)魚梁瀨家庭教育学級開設
(6)村内外の社会体育行事への出場並びに開催
(7)各種行事の実施(成人式、敬老会、盆踊り、村民運動会、職域体育大会)
(8)巡回映画会

去る七月十四日馬路小、中学校において第三回村内PTA交換会が開かれました。この会は二年前に、前馬路地区PTA会長三宅重雄氏の提唱によって実現したもので、回を重ねるごとに内容的にも充実し、会員の参加もふえてきました。今会は魚梁瀨から三十名、馬路は九十名、百二十名という盛大な会となりました。午前中の授業参観では次の方が一時間先生となつてそれぞれ専門の見地から熱弁をふるいました。

☆小学校部 一年生大野忍氏「なつの星」

☆中学校部 一年生岩城明信氏「農協事業」
二年生大野盛氏「郷土の歴史」
三年生山崎好氏「地方自治」

ひき続き公民館に於て「学校教育と家庭教育の相違」という研究課題で全体会がもたれましたが、まず岩城高氏が、(1)親が見た学校教育、(2)教育の合理化、(3)当地区に於ける児童、生徒の勉強量と学力の問題、(4)家庭教育の在り方等々について三十分ばかり問題提起をしました。その中で岩城氏は特に、お互いの結びつきを説き「心にベルトをかけよう」と呼びかけ最後に「豊かな人間性の育成」を力説して万場の喝采をあげました。

その後三宅重雄氏の助言で岡林守先生が司会者となつて意見交換をしました。子をもつ親として、人の師としての教師の立場で提案された問題が熱心に討議されました。

午後は会場を中学校に移し全員による親睦体育がおこなわれましたが特にホークダンスは男女が手をとり、肩を組み合つてひつましくなごやかな雰囲気につつまれていました。

第四回交換会は魚梁瀨を会場としておこなわれる予定ですが、今回に増して盛会でありませう、そして継続的に研究が深まらますよう心から念じてやみません。

先生の異動

☆転出された先生方
△野島三男先生(在勤二年) 委員会事務局から羽根中へ△有沢忠男先生(在勤五年) 魚梁瀨中から中山中へ△林春雄先生(在勤二年) 魚梁瀨小から羽根小へ△松木淳子先生(在勤一年) 同小から馬路小へ△中村豊先生(在勤六年) 馬路小から委員会事務局へ△仙頭美知先生(在勤二年) 同小から初小へ△乾淳子先生(在勤一年) 同小から甲浦小へ△藤戸博先生(在勤一年) 同小から甲浦小へ△竹内俊雄先生(在勤一年) 馬路中から小島中へ

☆転入してこられた先生方
(1)氏名 (2)年令 (3)出身地 (4)前任校 (5)出身校 (6)担任、教科担任 (7)抱負、趣味、その他
△馬路小へ▽

① 小松 治志
②24 ③南国市前浜 ④魚梁瀨小 ⑤武庫川女短大 ⑥二年担任
① 松木 淳子
②33 ③安田町正弘 ④羽根小 ⑤高知大 ⑥五年担任 ⑦馬路村へは二度目の勤めですが、フアイト出して当たりたいと思えます。教育にスポーツに、お教え下さい。

① 清岡 正幹
②22 ③佐喜浜 ④野根小 ⑤武庫川女短大 ⑥三年担任 ⑦正教員としてはじめて御世話になることになりました。よろしくお願ひ致します。
△魚梁瀨小へ▽
① 野老山 一彦
②39 ③芸西村和食 ④竹屋敷小 ⑤高知大教 ⑥五年担任 ⑦隣村北川村の久木、竹屋敷で37年以來通算五年の勤務の後当魚梁瀨に赴任した。久木在勤当時魚梁瀨とはよく交流した。修学旅行も共に行つたし、地元の教育の進め方についてもともに研究し合つて来た。この実績を生かして魚梁瀨の真の教育の発展を目指して努力していきたい。

① 福島 生美
②21 ③芸西村馬ノ上 ④推名小 ⑤神戸女短大 ⑥四年担任 (三浦先産休あと) ⑦臨時二年目の新任教師です。澄んだ空気の中で楽しい毎日を送っています。趣味は読書、ボーリング映画鑑賞。
△馬路中へ▽
① 橋田 康子
②39 ③大方町 ④窪川町米奥小 ⑤佐川高女 ⑥一年担任 ⑦新進の地で楽しい日々を過ごしたいと思つていますが、趣味は切手集め。

① 前田 育美
②43 ③安田町小川 ④田野中 ⑤高知青年学校教員養成所 ⑥三年主任、理科、技術 ⑦社会性は劣るほうと自負しています。根は人間が好きです。いろいろの面、教えて欲しい。趣味は釣、栽培。
△魚梁瀨中へ▽
① 竹内 一八男
②40 ③高知市 ④一宮中 ⑤高知師範 ⑥社会、国語、書写 ⑦生まれて四十年間高知市で生活した関係で山の本当の姿や自然美を知らなかった。最初バスで赴任するとき私の周囲の山々の緑が大変美しく感ぜられ木々が私を本当に歓迎してくれている様に思われた。周囲の

への何よりの贈り物だったようです。
魚梁瀨の子どもたちは実に純朴です。この子供等の幸せのために魚梁瀨の教育を大きく前進させたいものだと念願致しています。趣味は書道、音楽鑑賞
△委員会事務局へ▽
① 中村 豊
②40 ③香我美町岸本 ④馬路

なつの星」
二年生三宅哲男氏「電気の働き」
三年生浜崎千鶴さん「乗物のうつりかわり」
四年生松坂輝雄氏「山の仕事に使う道具」
五年生清家隆夫氏「今と昔の警察」
六年生岡林長富氏「木材の旅」
小 ⑤高知師範 ⑥指導主事、馬路村が第二の故郷になりました。村民のご力を得て教育水準向上のため微力を尽くしたいと思います。

多額の見舞金よせらる
四月十六日馬路村教員住宅火災の節は早々に御足労を戴き、その上各方面から多額の金品のお見舞をよせていただいたことについて心よりお礼申し上げます。または個人名。
○魚梁瀨小中学校職員一同
○安芸郡教職員組合
○安芸郡教職員組合三区支部
○馬路小学校児童会
○馬路中学校生徒会及び排球部

○馬路中学校職員一同
○魚梁瀨小中学校職員一同
○馬路村教育委員会
○馬路村役場職員一同
○馬路村教育委員会事務局職員
☆配分を受けたかたがた
西笹倫仁さん(保健婦) 小島わかさん(保母) 久保美さん(教員) 須賀佐智子さん(教員) 福島生美さん(教員)